

# 小学校 第6学年 外国語科 学習指導案

北海道江別市立江別第二小学校  
教諭 宮浦 匡典

**単元名** Lesson 2 My town is wonderful. (7時間)

**単元の  
ねらい**

自分たちの町のおすすめの場所をしょうかいするために、町のおすすめの場所とそこで行えることについて、具体的な情報や大まかな内容(概要)を聞き取ったり、伝えあったり、話したりすることができる。また、町のおすすめの場所に関する例文を参考にして、文を書いたり、例を見ながら、自然などについての単語を書き写したりすることができる。

**本時の  
ねらい**

お気に入りの場所の言い方に慣れ親しむ。(第3時)

**指導時期**

5月～6月頃


## デジタル教科書・教材活用の意図・目的

本時では、「指導者用デジタル教科書(教材)」に搭載されている「Let's Listen」「World of Smiles」「絵カードじてん」の機能を活用し、児童がお気に入りの場所や町にある場所の表現に慣れ親しむことを目的とする。

「Let's Listen 2」では、外国の地図記号と場所を関連付けながら英語を聞く活動を通して、音声と視覚情報を結び付けて内容を理解する力を育成する。また、再生速度の調整や繰り返し再生、字幕表示の有無を使い分けることで、児童一人ひとりの実態に応じた聞く活動を保障していく。

さらに、「World of Smiles」や「絵カードじてん」を用いて、場所やお気に入りのものを視覚的に提示し、クイズ等を用いた練習を行うことで、児童が主体的に英語表現に触れ、安心してやり取りができる姿を目指していく。

## 本時(第3時)の展開

	活動内容	デジタル教科書・教材の活用
導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>「指導者用デジタル教科書(教材)」の初期画面を開いてコンテンツを起動する。</li> </ul> <p><b>あいさつ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 日常のあいさつ (例) How are you? What day is it? What's the date today? etc.</li> </ul>	

	活動内容	デジタル教科書・教材の活用
導入	<p><b>Let's Sing</b></p> <p>(1) 歌を2度流す。1度目は歌を聞き、2度目は歌えるところと一緒に歌う。</p> <p>(2) 次時以降も導入で聞かせ、自然に歌えるようになるとうい。</p> <p><b>Small Talk</b></p> <p>(例) 訪れた場所 教師用指導書『朱書編』(Small Talkの窓)参照</p> <p>(1) 教師のスマールトークを聞かせる。</p> <p>(2) ペアや全体で内容の確認をする。</p> <p>(3) もう一度、教師のスマールトークを聞かせる。</p> <p>(4) ペア で What do you want in our town? I want.... のやりとりをする。</p>	<p><b>Let's Sing</b></p>  <p>映像を見ながら内容を理解する。児童の実態に応じて「ふつう」「ゆっくり」「歌あり」「カラオケ」を使い分けて行う。</p> <p><b>Small Talk</b></p>  <p>教師はp.102にあるイラストを指差しながらスマールトークを行う。</p>
	展開	<p><b>Today's Goal</b></p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; text-align: center; margin: 10px 0;"> <p>お気に入りの場所の言い方に慣れ親しむ。</p> </div> <p><b>Let's Listen 2</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 「絵カードじてん」を使って練習をする。</li> </ul> <p>(1) 「絵カードじてん」→「メニュー」→「Lesson 2」を選択しスタートを押す。</p> <p>(2) モードにある「フラッシュカード」「いちらん」「クイズ」を使って練習する。</p>

	活動内容	デジタル教科書・教材の活用
展開	<p><b>問題①～⑤に取り組む。</b></p> <p>(1) 問題①の音声を聞く。どんな内容が聞こえてきたか尋ねた後に、もう一度音声を聞く。(一斉学習)</p> <p>(2) ペアでどんな内容が聞こえてきたか話し合う。(協働学習)</p> <p>(3) 「Answer」をクリックし、答えを全体で確認する。(一斉学習)</p> <p>(4) 問題②～⑤も同様に繰り返す。</p> <p>※活動の最後に、その場所は日本ではどんな地図記号なのかを児童に尋ねたり、他の国の地図記号を調べさせたりして、文化の違いを考える学びにつながるのもよい。</p>	<p><b>Let's Listen 2 問題①～⑤</b></p> 
	<p><b>World of Smiles</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 問題①～③に取り組む。</li> </ul> <p>(1) 問題①の音声を聞く。どんな内容が聞こえてきたか尋ねた後に、もう一度音声を聞く。(一斉学習)</p> <p>(2) ペアでどんな内容が聞こえてきたか話し合う(協働学習)</p> <p>(3) 「Answer」を使いながら、答えを全体で確認する。(一斉学習)映像や字幕を見て気付いたことを交流する。(協働学習)</p> <p>(4) 問題②、③も同様に繰り返す。</p>	<p><b>World of Smiles 問題①～③</b></p>  <p>「ふつう」「ゆっくり」、「字幕なし」「字幕あり」を児童の実態に応じて選択する。</p>
まとめ	<p><b>ふりかえり</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● ふりかえりシートの記入</li> <li>● あいさつ</li> </ul>	

## デジタル教科書・教材を活用したことで得られた効果

「指導者用デジタル教科書(教材)」を活用することで、英語の音声と視覚情報を結び付ける力が高まり、児童は意味を推測しながら英語を聞くようになる。特に、外国の地図記号を扱う活動を通して、日本との違いに気づき、英語を通して文化の違いに目を向ける態度が育まれる。

また、「絵カードじてん」を用いたクイズや練習を通して、語彙や表現に繰り返し触れることで、自信をもって伝えようとする姿が見られ、英語に対する興味・関心が高まる。その結果、主体的に聞いたり話したりする活動へとつながっていく。